

1. 科目名 (単位数)	こどもの保健 (2単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	佐野葉子		
4. 授業形態		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	なし		
7. 講義概要	こどもの心身の健康増進を図るための保健活動の意義を理解する。こどもの運動機能及び生理機能の発達と保健について理解する。また、こどもの健康状態、心身の不調時の観察方法、発育・発達の把握と健康診断を具体的に学ぶ。こどもの疾患についての病態生理、その予防方法と保育者としての適切な対処方法について学ぶ。現代社会におけるこどもの健康に関する現状と課題を学び、虐待の防止方法、早期発見、対応方法、保護者との連携や、地域との連携を学ぶ。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 子どもの形態的発育、機能的発達、精神機能の発達について学び、説明することができるようになる。</li> <li>2) 小児期の発育・発達に必要な栄養、ことに母乳哺育について学び、説明することができるようになる。</li> <li>3) 子どもの生活リズムについて学び、説明することができるようになる。</li> <li>4) 子どもによくみられる疾病とその対処法について学び、説明することができるようになる。</li> <li>5) 小児期の事故と安全教育、保育環境について学び、説明することができるようになる。</li> <li>6) 母子保健の現状と課題について学び、説明することができるようになる。</li> </ol>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	授業内で指示します。		
10. 教科書・参考書・教材	<b>【教科書】</b> 中根淳子編著『子どもの保健』ななみ書房、2019年 <b>【参考書】</b> 中根淳子編著『子どもの健康と安全』ななみ書房 2019年		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 子どもの形態的発育、機能的発達、精神機能の発達について理解できる。</li> <li>2) 小児期の発育・発達に必要な栄養、ことに母乳哺育について説明できる。</li> <li>3) 子どもの生活リズムについて理解できる。</li> <li>4) 子どもによくみられる疾病とその対処法について理解できる。</li> <li>5) 小児期の事故と安全教育、保育環境について理解できる。</li> <li>6) 母子保健の現状と課題を見出すことができる。</li> </ol> ○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、期末テスト、レポート等を総合して評価する。 期末テスト 40%、レポートなどの提出物 40%、授業態度 20% 上記のほかに、本学の規程に定められている 3/4 以上の出席が単位の修得の条件であることも配慮する。		
12. 受講生へのメッセージ	「子どもの保健」は保育中の乳幼児の命と健康を守るための知識を学ぶ重要な科目です。保育者は乳幼児の普段の状態をよく把握し、普段と少しでも異なる症状があった場合にはそれをいち早く察知し、適切に対処しなくてはなりません。また、乳幼児の養護や看護を行う場合には愛情を持って温かく接する事が大切です。受講生は以下のことを必ず守ること。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 授業は、常に高い緊張感と集中力を保って受講すること。学生には積極的な態度を望む。</li> <li>2) 理解できないことはそのまましておかないで、積極的に質問すること。</li> <li>3) 欠席・遅刻・早退をしないこと (やむを得ない場合は必ず文書で申し出ること)。</li> <li>4) 授業中の私語、携帯電話の作動は絶対にしないこと。</li> </ol> 講師は以下のことを実行します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 学生が積極的に授業に参加 (発言、発表) できるように双方向対話型の学習環境を作る。</li> <li>2) 明らかに授業態度が悪いと判断された場合は厳格に対処する。(その場合、たとえすべて出席していても F 評価になることもあるので注意すること)。</li> </ol>		
13. オフィスアワー	授業内で周知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	ガイダンス 子どもの保健を学ぶ意義	事前学習	シラバス、教科書を読み内容の把握を行う。
		事後学習	授業の目的と、保育の場における子どもの健康を守る意義についてまとめる。
第2回	子どもの健康を守る意義 健康の概念、解剖生理の理解	事前学習	健康の概念と、人体の解剖生理について調べる。
		事後学習	健康の概念と、人体の解剖生理についてまとめる。
第3回	子どもの成長と発達① 胎児の発育	事前学習	胎児期の発育について調べる。
		事後学習	胎児期の発育についてまとめる。
第4回	子どもの成長と発達② 小児期各期の身体発育	事前学習	子どもの身体発育について調べる。
		事後学習	子どもの身体発育についてまとめる。
第5回	子どもの成長と発達③ 小児各期の運動、神経、社会性の発達	事前学習	子どもの運動、神経、社会性の発達について調べる
		事後学習	子どもの運動、神経、社会性の発達についてまとめる。
第6回	子どもに多い疾患①	事前学習	子どもに多い消化器疾患について調べる。

	消化器の疾患	事後学習	子どもに多い消化器疾患についてまとめる。
第7回	子どもに多い疾患② 内分泌の疾患	事前学習	子どもに多い内分泌疾患について調べる。
		事後学習	子どもに多い内分泌疾患についてまとめる。
第8回	子どもに多い疾患③ 呼吸器、アレルギー疾患	事前学習	子どもに多い呼吸器、アレルギー疾患について調べる。
		事後学習	子どもに多い呼吸器、アレルギー疾患についてまとめる。
第9回	子どもに多い疾患④ 循環器、泌尿器疾患	事前学習	子どもに多い循環器、泌尿器疾患について調べる。
		事後学習	子どもに多い循環器、泌尿器疾患についてまとめる。
第10回	子どもの発達障害 発達障害の種類とその対応	事前学習	発達障害の種類とその対応についてまとめる。
		事後学習	発達障害の種類とその対応についてまとめる。
第11回	子どもの栄養 母乳栄養、人工栄養、離乳食	事前学習	母乳栄養、人工栄養、離乳食について調べる。
		事後学習	母乳栄養のメリット、デメリットについてまとめる。
第12回	子どもの健康管理① お便り作成	事前学習	おたよりの年間計画と月間計画に必要な項目について調べる。
		事後学習	おたよりの年間計画、月間計画の整理をする。
第13回	子どもの健康管理② 便り発表	事前学習	おたより発表の準備をする。
		事後学習	おたよりの内容について整理する。
第14回	応急処置の方法 保育現場の応急処置	事前学習	保育現場で必要な応急処置について調べる。
		事後学習	保育現場で必要な応急処置についてまとめる。
第15回	まとめ	事前学習	授業内のまとめを行い、疑問点を挙げる。
		事後学習	授業内で学んだことをまとめる。